

“さがものづくり技能フェスタ 2022&学院祭(産技祭)”開催 11月13日(日)

県内のものづくりに関する各種団体やものづくりマイスターによる製作実演、子供向け体験を実施する「さがものづくり技能フェスタ 2022」、同時開催として産業技術学院の学院祭「産技祭」を11月13日(日)に産業技術学院を会場として開催した。2019年までは、参加者が4,000人規模で大人から子供までが楽しめる秋の恒例行事として定着していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年、一昨年は開催されなかった。(学院祭は昨年は単独開催)

今年の技能フェスタは「匠が教えるものづくり」と題して、技能士会や各種マイスター会によるものづくり体験や実演を行った。午前・午後でそれぞれの参加者を200人と限定し、事前予約制で実施した。

一方、学院の「産技祭」はそれぞれの学科で、子供たちにゲーム感覚で楽しんでもらえるような趣向を凝らした作品を展示し体験してもらう内容とした。例年とは違い参加が制限されたが、技能フェスタが800人を超える参加者、産技祭のイベント体験者は延べ1100人となった。

【技能フェスタ体験・実演内容】

- 銅板昆虫づくり・木材工作・本棚づくり
- コケ玉づくり・銅板レリーフ(浮調細工)
- 万華鏡づくり・畳コースターづくり
- ポケットティッシュケースづくり
- ティッシュケースカバーづくり
- 消しゴムハンコづくり
- オルゴールゴマづくり

銅板昆虫づくり



↑ 万華鏡づくり
← 技能フェスタ

【産技祭各科作品・コーナー内容】

- 機械技術科：パットゴルフ、作品展示
- 電気システム科：フラッシュザウルス
イライラ棒等各種ゲーム
- 自動車工学科：部品を使った小物作品展示
自転車発電システム
- 建築技術・設計科：建築展(模擬ハウス)
小物スタンドづくり
- 木工芸デザイン科：「あかり展」
木のみがき体験



機械技術科：パットゴルフ



電気システム科：イライラ棒



自動車工学科：自転車発電システム



建築技術・設計科：小物スタンドづくり



木工芸デザイン科：木のみがき体験

「実習用車両寄贈」 自動車工学科

11月28日(月)にホンダカーズ佐賀(株)より自動車工学科へ実習車の寄贈があり、寄贈式を実施した。「整備の技能や知識の習得に役立ててほしい」との思いから、整備士の養成で実績が高い学院に寄贈された。同社には数名のOBが在籍し、来春も入社予定で「学院の卒業生は素晴らしい」と評価が高い。今回の車両は広く普及している「フィット」の新車である。岡野社長から「整備士の仕事は社会にはなくてはならない仕事である。誇りを持ってほしい」と激励された。

学院長の謝辞の後、来春入社予定の2年生の吉岡空我君が学院生を代表してお礼を述べた。



「女子溶接技術競技会」開催

学院女子3名参加

第3回佐賀県女子溶接技術競技会が11月19日(土)に工業技術センターで開催され、県内の9事業所、工業高校及び産業技術学院から17名が参加し、被覆アーク溶接と炭酸ガスアーク溶接の2部門で競技が行われた。溶接は機械工作法の中でも機械加工と並んで重要な工作法で、近年は女性の従事者も増えている。全国に先立って2020年に「女性のための溶接競技会」が佐賀県で開催され、今回が3回目となった。今回は学院の女性(自動車工学科、建築技術・設計科)3名も「被覆アーク溶接」部門に参加した。当日は外観の検査を行い、超音波検査、曲げ試験を後日行い、来年の2月に結果が発表される。

参加者：自動車工学科2年 井上智加さん(No.1)
建築技術・設計科1年 浅田りなさん(No.2)
建築技術・設計科1年 嘉村藍李さん(No.3)



【12月の主な行事】

- 委託訓練入校式：2 委託訓練修了式：5 委託訓練選考試験：2 在職者訓練開校式：1
- ・12/1(木)……………木工芸デザイン科企業見学会(佐賀・福岡)
 - ・12/2(金)……………R5年度入校生12月選考 選考試験
 - ・12/4(日)……………オープンキャンパス
 - ・12/5(月)……………機械技術科企業見学会(唐津)
 - ・12/18(日)……………佐賀県知事選挙投票日
 - ・12/23(金)……………ボランティア清掃、2学期終業式
 - ・12/24(土)～1/4(水)……………冬季休業
 - ・12/28(水)……………執務納め

お知らせ

もうすぐ12月で、イルミネーションがあちこちに設置されますが、学院の正門付近にもひとときわ目を引く「イルミネーション」を設置します。電気システム科は県内の電気工事業協同組合と事業連携協定を結んでイベント等を開催していますが、その一環で今年度はじめて学院に「イルミネーション」を設置することとなりました。12月中旬に学院生と一緒に工事します。乞うご期待ください!!

学院の広大な敷地の中には多くの樹木があり、紅葉する樹木もあります。その中でひとときわ目立つのが玄関前の掲揚台横の「楷樹(かいのき)(孔子木)」である。中国原産の落葉樹で大正4年に日本に持ち込まれ、中国哲学の研究者の手によって全国に植えられましたが、現在は十数本しか残っていません。この木は、その中の多久聖廟仰高門脇の楷樹の種子から育成されたもので大変貴重な樹木です。

学院のシンボルツリーとして、秋には鮮やかな紅葉になります。



学院の紅葉

SNS やってます!
ジョブトレーニングの様子やイベント情報などいち早くお届けします!!

Follow us !!

Instagram: @sangl_saga
Facebook: @sangyugijutsugakuin
Twitter: @SANGI_SAGA

佐賀県立産業技術学院
Saga prefectural Training school of Industrial Technology
学院 HP

<編集後記：学院長>

早いもので今年も「師走」を迎えます。コロナの収束に期待しましたが、なかなか難しいようです。感染や濃厚接触とたたかいながら、訓練や行事、資格取得等に取り組み満足いく成果が残り、無事2学期を終えることが出来そうです。ご協力ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。